近畿、東日本、北海道版

日本半横断鉄道新聞

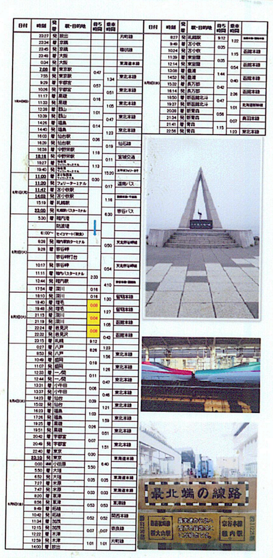
夏の特別号外編

発行日
2016年8月26日(金)
発行

発行者
梶川大翔

1人旅日本半横断のあらすじ。

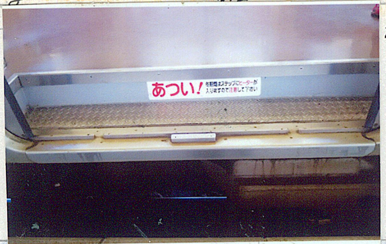
今回の1人旅では5泊6日の大阪で宗谷岬て新大阪へ帰ってくる旅です。この旅では、在来線だけに乗って行く旅で、いろいろな人に合い泊まる時は、寝台列車、フェリー、バスの3つの手段で泊まりました。観光では時計台、テレビとう、稚内の防波堤も見てきました。なぜこの計画立てたかというと、ぼくは、いちよう鉄道おたくなので、いろいろな鉄道、路線を見たり乗りたいと思ったのでいたためお母さんとお父さんの手も借りてこのプランが出来上がりました。(右の写真)そこにはなんと41もの乗り換え駅がありました。また、帰りの青森駅でなんとねぶた祭りを見る事が出来たのです。これは東北三大祭りの1つでとても楽しかったです。次は最南端を目指したいです。



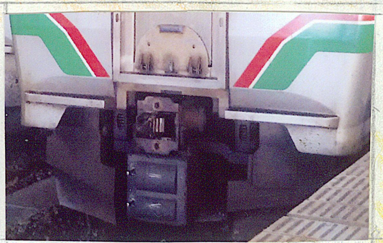
東北地方の鉄道のくふう

東北地方では冬に多くの雪がふります。そのためほとんどの車両に雪がかかりにくく(下の写真さんこう)します。このようなくふうが東北の鉄道にもされていますのではそのくふうを紹介していきたいと思います。まず1つ目は散水消雪設備で温水を軌道脇のスプリンクラーから散水する方式です。2つ目は温水パネル融雪設備です。この設備は、軌道上に降った雪をラッセル車等で軌道脇に敷設したパネル上に除雪し、パネル内に温水を循環させることにより融雪する設備です。続いて3つ目は温水ジェット設備で分岐器に挟まった場合に高圧温水を噴射し急速除去する設備です。まだまだ4つ目はエアジェット設備です。この設備は分岐器の不転換対策であり極寒地での凍結を防ぐため、高圧の温水に代わり圧縮空気をも噴射する設備です。つづいては車両です。5つ目は、まどです。たいていの車両ではまどがあけれますが東北、北海道のそのまどが二重になっているのです。これは車内が外の寒さで車内が寒くならないようにです。最後に6つ目は、電車内のとびらの前にあるだんさ(下の写真さんこう)これはあつい(と書いてある)のは、雪がとびらが閉りた時に雪がたまらないようにしているのでこのように東北の鉄道にはいろいろなくふうがされている事が分かりました。

だんさの「あつい」→


あつい！ 冬期間はステップにヒーターが入りますので注意して下さい

雪かき→



41駅の乗り換え駅!!

月/日	駅名
7/31	大阪駅
7/31	東京駅
7/31	宇都宮駅
7/31	黒磯駅
7/31	郡山駅
7/31	福島駅
7/31	仙台駅
7/31	中野栄駅
7/31	仙台港フェリーター
8/1	苫小牧港フェリーター
8/1	苫小牧駅
8/1	札幌駅
8/2	稚内港
8/2	宗谷岬
8/2	稚内駅
8/2	深川駅
8/2	増毛駅
8/2	深川駅
8/2	岩見沢駅
8/2 8/3	札幌駅
8/3	苫小牧駅
8/3	東室蘭駅
8/3	豊浦駅
8/3	長万部駅
8/3	新函館北斗駅
8/3	新青森駅
8/3	青森駅
8/4	八戸駅
8/4	盛岡駅
8/4	一ノ関駅
8/4	小牛田駅
8/4	仙台駅
8/4	福島駅
8/4	黒磯駅
8/4	宇都宮駅
8/4	東京駅
8/5	大垣駅
8/5	米原駅
8/5	大津駅
8/5	京都駅
8/5	新大阪駅

※右の乗り換え駅でバス、フェリー等の駅が入っています。

乗った路線15線(バス等含め)

1	東海道本線
2	東北本線
3	仙石線
4	宮城交通
5	大洋フェリー([illegible])
6	道南バス
7	室蘭本線
8	千歳線
9	宗谷バス
10	天北宗谷岬線
11	留萌本線
12	北海道新幹線
13	奥羽本線
14	宗谷本線
15	函館本線

寝台列車・夜行快速列車の違い

みなさんは寝台列車・夜行快速列車を知っていますか。寝台列車、夜行快速列車は夜に駅を出発し次の日の朝に着く電車(つまり夜の間走る列車なのです。では寝台列車と夜行快速列車の違いを紹介していきたいと思います。まずもう大胆に言うと特急か快速の違いです。また、現在運行している寝台列車、夜行快速列車は寝台列車のサンライズ瀬戸、出雲、カシオペア(ツアー会社と共同運行)で夜行快速はムーンライトながら、えちご、信州8号が運行されている。また寝台列車と夜行快速列車の違いで中も違う。寝台列車にはだいたい自動販売機、食堂車、シャワー、洗面所がありますが夜行快速列車には、洗面所、トイレしかありません(書きわすれてましたが寝台列車にもあります)。さてムーンライトはざせきのみサンライズやカシオペアは個室がありますこのように違う所もたくさんありますがやはり寝台列車の方が便利ですが高くなります(お金)でもとても快適な旅、旅行にもなります。ではみなさんも乗る機会があったら乗ってみてください。

サンライズ

ムーンライトながら

北海道&東日本パス、青春18きっぷのすばらしさ

みなさんは、北海道&東日本パス・青春18きっぷを知っていますか。実はこの2つのパスはとてもすばらしいパスなのです。では、そのすばらしさを紹介していこうと思います。

ではまず1つめは、2つとも普通列車・快速列車に乗り放題なのです。つまり改札口を自由に出入り出来るようになるのです。北海道&東日本パスは自動改札口で青春18きっぷは、有人改札口横の駅係員に見せてください。2つ目は、オプション券を買う事により、北海道新幹線に乗る事が出来るのです。また、東北地方を運行している青森鉄道、IGRいわて銀河鉄道、北越急行の普通列車・快速列車に乗ることが出来るのです。しかし特急列車には乗ることが出来ません。また北海道&東日本パスは、北海道と東日本エリアしか使えません。また、2つ目で言った路線外やJR外だて使えません。このようにデメリットもありますが、いろいろとメリットもありますのでこれを使いこなすことでとても便利だと思うのでみなさんも使ってみてください。

北海道廃線続きのわけ

みなさん北海道で鉄道がどんどん廃線もしていっているのをごぞんじですか。北海道で廃線した鉄路はなんと約82にもおよびます。ではなぜこんなに廃線が後をたたないんでしょう。ではそのわけをさぐってみましょう。

ではまずどうして廃線が後をたたないんでしょう。理由としてはだいたいが、赤字が続き利益がでず最終的に廃線となります。また北海道では、年に1度と言っていいほど廃線が続いていて、今年の12月4日に、留萌本線の留萌駅〜増毛駅間が廃線することが決定しています。また昨年の春ごろ廃線したカシオペア(上野〜札幌間)トワイライトエクスプレス(大阪〜札幌間)の2つは、寝台列車で乗る人(乗客)が少なく新幹線などで行く人も多く、また青函トンネルを通るため北海道新幹線を優先され乗客が少ないことから廃線となってしまった。でもなぜこのよう赤字が続くところに線路を通したのでしょう。じゃ実はそこには、たくさんの人がいたのです。あなぜ赤字になったか、それはなんらかの理由でその人口が減り乗客が減り赤字になる。こうして廃線になる。このように北海道全国の鉄道で廃線するとなるてたりていかこの理由ですがもちろん違う場合があります。ですのでぜひ興味があればもっとくわしく調べるのもいいですよまた近く廃線するという鉄道、路線があればその駅員さんに聞くのもいいですね。

編集後記

ぼくはこの旅をしていろいろな人、鉄道に乗ったりしましたが、楽しかったのは、北海道新幹線に乗ったりねぶた祭りを見た事、それから寝台列車に乗ったことの3つが1番楽しかったです。また、声をかけてくれた人は5人にも声をかけられ最北端へ行けたこともとても楽しかったです。いろんなことにも気づけてとてもまんきつした6日間の旅でした。

ふりこ式特急

留萌本線

東北本線

快速エアーポート

IGRいわて銀河鉄道

留萌本線